

NEWSLETTER

VIVEKANANDA CULTURAL CENTRE
EMBASSY OF INDIA, TOKYO



VCC Newsletter

インドと日本をつなぐ桜 — India–Japan Sakura Connect

毎年春になると、世界中の人々の視線が日本の桜へと向けられます。しかし、この幻想的な桜の美しさは「日の出ずる国」だけのものではありません。実はインドにも、力強く、そして美しく咲き誇る桜の風景があります。霧に包まれたメガラヤ州のカシ丘陵から、ヒマラヤの雪をいただく谷あいまで、インド各地では日本の名所にも引けを取らない見事な桜の季節が訪れます。

1. 二つの季節の物語

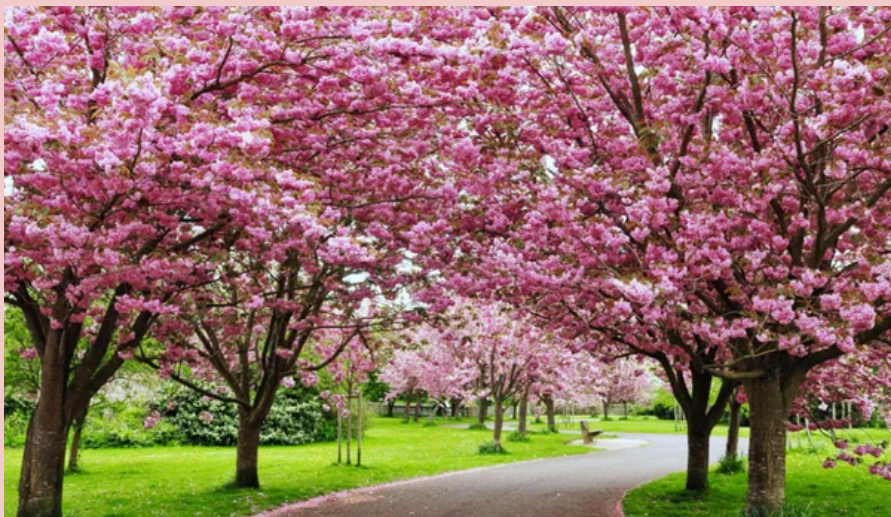
日本とインドの桜で最も興味深い共通点であり違いでもあるのは、その「咲く時期」です。

日本

桜は春（3月～4月）に一斉に咲き、日本列島を南から北へと移動する「桜前線」とともに広がっていきます。まさに春の訪れを告げる象徴的な現象です。

インド

一方、インドの桜の物語は二つの季節に分かれています。北東部（シロンやシッキム）では、桜はなんと秋の11月に満開を迎えます。一方、北部（カシミールやヒマーチャル・プラデーシュ）では、日本と同じく春（3月～4月）に花を咲かせます。



インドの桜風景

2. 自然の美しさと、手入れされた美しさ

日本のソメイヨシノ (Somei Yoshino)

日本の桜を象徴する代表的な品種です。淡くやわらかな花びらが特徴で、公園や寺院の境内などで丁寧に管理されながら咲き誇ります。その姿は、静かで詩的な美しさと、日本らしい洗練された風情を象徴しています。

インドのヒマラヤン・ワイルドチェリー (Prunus cerasoides)

ヒマラヤン・ワイルドチェリーとして知られるこの桜は、より力強く、中心に濃いピンク色を帯びた花を咲かせます。公園だけでなく、険しい山道沿いや高地の茶園など、自然の中に自生しており、野生ならではの生命力と魅力を感じさせます。

3. 桜をめぐる文化的な祝祭

花見 (日本)

何世紀にもわたり受け継がれてきた日本の伝統です。満開の桜の下で静かに季節の移ろいを感じながら過ごす時間は、「もののあわれ」と呼ばれる、日本独特の美意識—すなわち、はかなく移ろうものの美しさへの感受性—を象徴しています。

シロン・チェリーブLOSSAM・フェスティバル (インド)

インドの桜の季節は、より活気に満ちた祝祭として楽しめます。毎年11月に開催されるシロン・チェリーブLOSSAM・フェスティバルでは、桜の景観とともにロックコンサート、カシ族の郷土料理の屋台、ファッションショーなどが行われ、自然とポップカルチャーが融合した賑やかなイベントとなっています。

4. 都市の中の「ピンクの季節」

日本では4月になると東京の街が桜色に染まりますが、インドでも同様に都市の風景がピンク色に彩られる季節があります。

バンガロールやムンバイでは、1月から3月にかけて街路樹の花が一斉に咲き、街全体が鮮やかなピンクに包まれます。これらは実際には桜ではなく、ピンク・トランペットツリー (Tabebuia rosea) ですが、日本の都市における春の桜景色を思わせる印象的な光景を生み出しています。

もし日本が繊細な俳句だとすれば、インドの桜の季節は活気あふれるフォークソングのようなものです。どちらも世界がピンク色に染まる、魔法のようで束の間のひとときをもたらし、移ろいゆくことの美しさを私たちに思い起こさせてくれます。



東京の桜風景

VCC, Tokyo Activities in March 2026

1. サリー着付け体験 (March 6, 2026)



Fig.1 Saree Draping Workshop at VCC, Tokyo

在東京インド大使館ヴィヴェーカーナンダ文化センター（VCC）は、国際女性デーの機会にサリー着付けワークショップを開催し、この時代を超えて受け継がれてきたインドの伝統衣装の優雅さと文化的意義を紹介しました。

このワークショップには日本人参加者が熱心に参加し、サリーの着付けの技法を実際に体験するとともに、その美的価値と伝統的な価値への理解を深めました。



Fig.2. Saree Draping Workshop at VCC, Tokyo

2. インド映画祭 (March 10-19, 2026)



Fig 1. Indian Film Festival organized by VCC, Tokyo

在東京インド大使館ヴィヴェーカーナンダ文化センター（VCC）は、3月10日から19日にかけてインド映画祭を開催しました。上映は、大使館講堂（178席）で7回、池袋のHumax Cinemas（306席）で3回行われました。本映画祭は、地域映画を含むインドの豊かな映画文化を紹介するとともに、日本の観客との文化的なつながりをさらに強化することを目的として開催されました。

映画祭は、著名なアニメーション映画「The Legend of Prince Rama - Ramayana」の上映で開幕しました。この機会にナグマ・M・マリック大使が挨拶を行い、映画がインドと日本を結ぶ文化的な架け橋であることを強調しました。また、上映作品「Ramayana」のエグゼクティブ・プロデューサーである松尾篤氏、アシスタント・プロデューサーの吉居憲治氏、そして厚生労働副大臣の仁木博文氏も出席しました。

3. 花見レセプション (March 26-31)



Fig1. Live music and Kathak Performance

花見レセプションがインド大使館で開催されました。ハイライトの文化パフォーマンスは、カタック舞踊が披露されました。

演奏は、森山 茂氏率いる音楽演奏、前田あつこ氏率いるカタック舞踊と武藤景介氏のシタールによる魅力的な文化公演が行われました。

来場者は、ライブ音楽と古典舞踊による魅力的な文化パフォーマンスを鑑賞しました。



Fig 2-Kathak Performance

もう一つのカタックの演目は、サトウ雅子氏が率いるMiyabi Kathak Dance Academyのグループによって披露されました。演目は、学問と芸術の女神サラスワティに捧げる祈りの舞「サラスワティ・ヴァンダナ」で始まり、その後、カタックを代表する舞踊家の一人である故パンディット・ビルジュ・マハラジによるダイナミックな作品「タラナ」が披露されました。

4. Bihar Divas (March 28, 2026)



Fig 1- Bihar Divas

ビハール・ディヴァスの祝賀行事が、インド大使館によりビハール出身ディアスポラの協力のもと開催されました。

ナグマ・M・マリック大使が出席者に挨拶を行い、この機会に温かい祝意を伝えました。

著名な俳優パンカジ・トリパティ氏も出席し、来場者との交流セッションを行いました。

また、ビハール州観光・芸術文化大臣アルン・シャンカル・プラサド氏およびビハール州政府首席書記プラティヤヤ・アムリット氏からのビデオメッセージが紹介されました。

さらに、ディアスポラのメンバーによる文化パフォーマンスが披露され、ビハールの豊かな文化遺産と伝統が紹介されました。

5. Sufi Electronic Music (March 31, 2026)



Fig 1- Ms Kavita Seth



Fig 2- Kanishk Seth

インド大使館が主催した1週間にわたる花見レセプションは、Filmfare 賞受賞歌手カヴィタ・セス氏と、作曲家・歌手カニシュク・セス氏によるスーフィー・エレクトロニック音楽の夕べをもって盛況のうちに幕を閉じました。

公演では、心に響くガザル、力強いカッワーリー、そして現代的なフュージョンを融合させた多彩な演奏が披露され、観客を魅了し、印象深く没入感のある音楽体験を生み出しました。



UPCOMING EVENTS

APRIL 2026

VIVEKANANDA CULTURAL CENTRE
EMBASSY OF INDIA, TOKYO

Wednesday, 01 April _____

**Curtain raiser event for 12th International Day of Yoga,
Venue: Embassy of India, Tokyo**

Thursday, 09 April _____

**Celebration of ICCR Day
Venue: Embassy of India, Tokyo**

Saturday, 11 April _____

**Cultural performances and Tabla workshop
at Hanamatsuri Festival
Venue: Tsukiji Hongwanji**

Wednesday, 29 April _____

**Hindi Literary Event
Venue: Embassy of India, Tokyo**



ICCRinJapan



ICCR_Japan



indian_cultural_centre_japan

WEEKLY CLASS SHEDULE

VIVEKANANDA CULTURAL CENTRE
EMBASSY OF INDIA, TOKYO



YOGA
YOGA THERAPY
SANSKRIT
HINDI

Time	MON	TUE	WED	THURS	FRI	SAT
08:00-09:00						YOGA K CLASS
09:00-10:00		YOGA G CLASS	YOGA A CLASS	YOGA G CLASS	YOGA A CLASS	
09:15-10:15						YOGA L CLASS
10:30- 11:30-						YOGA O CLASS
11:00-12:00		YOGA B CLASS	YOGA H CLASS	YOGA B CLASS	YOGA H CLASS	
15:30-16:30		SANSKRIT LANGUAGE	YOGA N CLASS	YOGA M CLASS	YOGA N CLASS	
17:00-18:00	HINDI LANGUAGE	YOGA I CLASS	YOGA C CLASS	YOGA I CLASS	YOGA THERAPY	
18:30-19:30	YOGA D CLASS	YOGA E CLASS	YOGA F CLASS	YOGA D CLASS		



ICCRinJapan



ICCR_Japan



indian_cultural_centre_japan

WEEKLY CLASS SHEDULE

VIVEKANANDA CULTURAL CENTRE
EMBASSY OF INDIA, TOKYO



TABLA KATAHK ODISSI

Time	MON	TUE	WED	THURS	FRI	SAT
10:15-11:15						TABLA BEGINNER
10:30-11:30	KATHAK BASIC					
11:00-12:00			TABLA ONLINE			
11:45-12:45	KATHAK ADVANCE					
11:30-12:30						TABLA Intermediate
14:30-15:30						Kathak for kids
15:45-16:45						Kathak Basic
18:30-19:30	Odissi	TABLA Beginner			TABLA Intermediate	
19:00-20:00			TABLA Intermediate			
19:30-20:30	Odissi			Odissi Online		
19:45-20:45		TABLA Intermediate			TABLA BEGINNER	



6. Memories of the month



Fig 1. Sufi Electronic Music (Hanami Reception)



Fig 2. Indian Film Festival, Humax Cinemas Ikebukuro